

第37回 こどもの健康週間 協賛行事

こどもの健康週間 公開講座

とき 2026年 **10月10日** 土 14:00～16:00
(13:45～受付開始)

ところ 諏訪小学校 体育館 〒354-0021 埼玉県富士見市鶴馬1932-1

どなたでも参加できます

参加費
無料

講演タイトル

- ① 「離乳食をはじめる前に知っておきたい食物アレルギーの基本」 小児科医 赤嶺 ゆみ
- ② 「もし目の前で子どもが痙攣したら... ～熱性けいれんを中心に～」 小児科医 山田 隆太郎
- ③ 「こんな症状ありませんか？ ～どういうときに小児外科に受診するの～」 小児外科部長 古屋 武史
- ④ 「朝起きられないのにはワケがある？ ～起立性調節障害とその対応について～」 小児科医長 森内 優子

お申し込み

右のQRコードまたは当院ホームページよりお申し込みください。

申込み締切／2026年9月30日(水)

申し込みフォーム



途中入退室OK

赤ちゃん連れでも
お気軽にお越しください！

親子で楽しめる
イベントもあります！



講演内容

「離乳食をはじめる前に知っておきたい食物アレルギーの基本」



講師

小児科医
赤嶺 ゆみ

「そろそろ離乳食だけど、アレルギーが心配...」「もし症状が出たらどうすればいいの？」など、離乳食に不安を感じていませんか？

食物アレルギーの基本的なしくみや予防に関する考え方、離乳食の進め方、もしもの時の対処法や病院へ行く目安まで、わかりやすく解説します。

「もし目の前で子どもが痙攣したら... ～熱性けいれんを中心に～」



講師

小児科医
山田 隆太郎

子どもは様々な理由で「けいれん」を起こします。中でも発熱が原因のけいれんを「熱性けいれん」といい、自宅や保育園、時には道ばたやスーパーなど、予期せぬ場所でも起こることもあります。さて、そんな時けいれん発作にどのように対応したら良いでしょう。基礎知識や対処法などをお話しします。

「こんな症状ありませんか？ ～どういうときに小児外科に受診するの～」



講師

小児外科部長
古屋 武史

小児外科は「小児の手術が必要な病気」を担当しています。「手術」と聞くと驚いてしまうかもしれませんが、おへその膨らみや足の付け根の腫れ、陰部の異常、頑固な便秘など、実はとても身近な症状を診ています。

いつ・どんな症状があったら受診した方がよいか、小児外科専門医が説明します。

「朝起きられないのにはワケがある？ ～起立性調節障害とその対応について～」



講師

小児科医長
森内 優子

中学生の約10人に1人がなるといわれる「起立性調節障害」。自律神経のバランスがうまく取れなくなる状態のことで、「朝起きられない」「立つとめまいやたちくらみがある」「疲れやすい」などの様子が見られることがあります。

どう付き合っていけばよいのか、一緒に考えてみませんか。

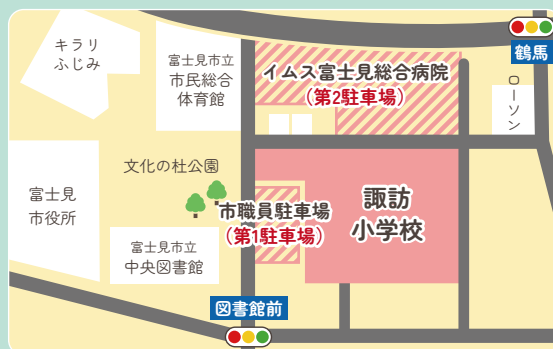
当日の駐車場について

当日は、諏訪小学校よこの**富士見市職員駐車場**を

ご利用いただけます。(第1駐車場)

満車で駐車できない場合は、当院の一般駐車場を

ご利用ください。(第2駐車場)



お問い合わせ



イムス富士見総合病院

〒354-0021 埼玉県富士見市鶴馬1967-1

TEL 049-251-3060 (病院代表)

